

授業科目 ソーシャルワーク 研究方法論	科目概要・形式 1 単位 15 時間(8 コマ) 講義科目	配当年次 博士前期 1 年次 前期開講	オンライン参加 <input type="checkbox"/> ・不可 (下記 7 も参照)
科目責任者	小山 宰		
担当者	小山 宰		
1. 科目のねらい・目標			
ねらい：ソーシャルワーク実践に関わる事象や課題を捉える研究方法を理解し、研究課題に対応する演繹的、帰納的アプローチの選択と研究計画の立案ができる。 目標：社会福祉学領域で用いられる量的・質的調査方法や文献研究の理解を深めたうえで、ソーシャルワークに関する先行研究を分析・考察し、新たな研究計画を検討できるようになる。			
2. 授業計画・内容			
第1回 オリエンテーション、ソーシャルワーク研究概説 第2回 ソーシャルワーク研究方法論 概説 第3回 ソーシャルワーク研究 帰納的アプローチ(1) 第4回 ソーシャルワーク研究 帰納的アプローチ(2) 第5回 ソーシャルワーク研究 演繹的アプローチ(1) 第6回 ソーシャルワーク研究 演繹的アプローチ(2) 第7回 ソーシャルワーク研究における研究計画(1) 第8回 ソーシャルワーク研究における研究計画(2)、まとめ			
3. 教科書、参考書			
(教科書) 北川清一・佐藤豊道 編 (2010) 『ソーシャルワークの研究手法 - 実践の科学化と理論化を目指して - 』相川書房。 (参考書) 日本ソーシャルワーク学会 監修 (2019) 『ソーシャルワーカーのための研究ガイドブック - 実践と研究を結びつけるプロセスと方法 - 』中央法規。			
4. 成績評価方法			
講義での報告・討議(40%)、講義への参加度(10%)、研究計画書 (50%)、			
5. 受講要件			
特になし。			
6. 社会人学生に対する配慮			
適宜、オンラインでの講義実施、夜間開講などを行います。			
7. その他			
オンデマンドでの講義は実施しません。			